



ロボットの活躍～中小企業こそロボットの導入を

ソフトバンク(株)製の人型ロボット「Pepper」が回転寿司チェーン「はま寿司」の全店舗に導入されるなど、ロボットの普及が進んできている。IT 技術・AI (人工知能) 等の進歩により、比較的 low コストで誰でもロボットが利活用できる時代になっており、中小企業であることのハンディキャップは少ない。むしろ、人手不足や労働環境の問題を抱える中小企業こそ、ロボットを最大限に活用できるといえ、導入の検討が望まれる。

外食などのサービス業では、Pepper をはじめとする人型ロボットが、受付業務の省力化や待ち時間短縮のサービス向上などに活用されている。さらに、エイチ・アイ・エス社の「変なホテル」、「変なレストラン」や「変なカフェ」では、受付業務だけでなく、調理や配膳をロボットが行うエンターテインメント性により、高付加価値を実現している。

卸売業だけでなく製造業などでも、「物を運ぶ」作業では、自動搬送ロボットによる省力化が進んでおり、物の運搬の 4 割近くを占める「人間が歩く」作業を省力化することができる。近年の搬送ロボットは、人が往来する場所でも安全に走行することができ、エレベータへの搭乗も可能など、特別な設備を設置する必要がなく、低コストで導入することが可能になっている。

自動で動くロボットだけではなく、体に装着して動作を補助するアシストロボットの導入も進んでいる。重量物の運搬や高齢者介助において、問題となる体への負担を和らげる等、労働環境の改善だけでなく、誰でもその作業が出来るようになるため、労働力が確保しやすくなる等の効果も得られる。アシストロボットは、装着するだけで使用でき、導入も容易であるという利点がある。

ロボットが活躍できる場は、業種を問わずあらゆる場面に広がっている。中小企業の弱みをロボットでカバーするだけでなく、新たな活用法による差別化を実現するためにも、導入を検討する価値は十分にある。

(執筆者：C の会 坂東隆哲)

※ JRS 経営情報の中から、次のコンテンツを参考にしてください。

- ロボットの活躍①中小企業こそロボットが活用できる時代に…… (2017-0776)
 - ロボットの活躍②飲食業におけるロボットの活用事例と将来予測…… (2017-0777)
 - ロボットの活躍③物流(運輸・卸)でのロボットの活用と将来予測…… (2017-0778)
 - ロボットの活躍④介護・福祉・医療でのロボットの活用と将来予測…… (2017-0779)
 - ロボットの活躍⑤中小企業によるロボットビジネスの可能性…… (2017-0780)
- () 内は情報番号です

なお、お客様にコンテンツを提供される場合には、最初のページに「サンプル」と表示してください。またお探しの情報が不明な場合はご連絡ください。(☎0120-89-0240)